

## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月2日

上場会社名 岩塚製菓株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 2221 URL <http://www.iwatsukaseika.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎 春夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 郷 芳夫 TEL 0258-92-4111  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	9,694	△7.8	△387	—	316	△27.6	128	△37.6
24年3月期第2四半期	10,511	4.2	△542	—	436	△46.8	205	△55.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 2,981百万円 (66.1%) 24年3月期第2四半期 1,794百万円 (△62.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	22.26	—
24年3月期第2四半期	35.58	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	75,519	48,578	64.3	8,453.89
24年3月期	72,125	45,703	63.4	7,939.76

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 48,578百万円 24年3月期 45,703百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,700	△3.9	50	—	1,150	91.7	650	318.2	113.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 — 社 （社名） 、除外 — 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）P. 3 「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	5,995,000株	24年3月期	5,995,000株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	248,669株	24年3月期	238,669株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	5,749,172株	24年3月期2Q	5,761,766株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の業績予想につきましては、平成24年5月21日に発表いたしました予想から修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一時持ち直しの動きが見られたものの、円高の長期化、新興国経済の減速、デフレ基調の経済環境などにより、景気減速の先行き不透明な状況で推移いたしました。

米菓業界におきましては、厳しい残暑の影響や消費者の節約志向などにより米菓事業全体が低調に推移している状況であります。

このような経済環境の中、当社グループは主力商品に国産米100%を使用し、日本の食糧需給率アップと国産米の消費拡大に貢献するとともに、シニア層や単身者向けに適量サイズで上質なおせんべい・おかきのシリーズ化による開発・販売を進めてまいりました。

また、震災復興を支援する「明日へつなごうプロジェクト」の第2弾といたしまして被災地の方々へと更なる絆を深めるべく、福島県南相馬市の小学校2校と共に、来年2月発売に向けた商品開発授業を実施してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は96億94百万円（前年同四半期比7.8%減）となりました。

利益面につきましては、デフレや節約志向を払拭できない環境下で上位商品の伸び悩みなどにより、営業損失は3億87百万円（前年同四半期は5億42百万円の営業損失）、経常利益は3億16百万円（前年同四半期比27.6%減）、四半期純利益1億28百万円（前年同四半期比37.6%減）となりました。

なお、経常利益におきましては、当社が株式を保有するWant Want China Holdings Limited. からの株式配当金6億41百万円を営業外収益の受取配当金として計上しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は755億19百万円となり、前連結会計年度末と比較して33億94百万円の増加となりました。

流動資産は46億59百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億21百万円の減少となりました。これは主に、売上債権が減少したこと等によるものであります。固定資産は708億60百万円となり、前連結会計年度末と比較して40億16百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券が時価評価により増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は、269億40百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億19百万円の増加となりました。

流動負債は、49億57百万円で前連結会計年度末と比較して8億22百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が増加したこと等によるものであります。固定負債は219億83百万円となり前連結会計年度末と比較して13億41百万円の増加となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価に伴い繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、485億78百万円となり、前連結会計年度末と比較して28億74百万円の増加となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

#### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は3億32百万円（前年同四半期比38.9%増）となり、前連結会計年度末と比較して19百万円の減少となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は12億13百万円の収入（前年同四半期は7億90百万円の収入）となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益2億52百万円及び減価償却費4億49百万円を計上したこと、並びに売上債権の減少6億36百万円を反映した一方で、仕入債務が2億67百万円減少したこと等によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は1億62百万円の支出（前年同四半期は5億1百万円の支出）となりました。主な要因は、有価証券の取得による支出1億39百万円及び、有形固定資産の取得による支出85百万円があった一方で貸付金の回収による収入76百万円を反映したこと等によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は10億70百万円の支出（前年同四半期は4億87百万円の支出）となりました。主な要因は、短期借入金の純減少額7億50百万円を計上したこと及び長期借入金の返済による支出2億円を反映したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の業績を踏まえ、今後の動向を予想し、通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、平成24年10月26日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	359,023	340,118
受取手形及び売掛金	3,600,662	2,964,207
有価証券	69,439	205,061
商品及び製品	76,114	95,570
仕掛品	82,544	97,355
原材料及び貯蔵品	516,274	408,282
その他	580,688	550,359
貸倒引当金	△3,040	△1,201
流動資産合計	5,281,706	4,659,753
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,439,441	4,299,869
その他(純額)	3,073,790	2,847,929
有形固定資産合計	7,513,231	7,147,799
無形固定資産		
110,037		110,577
投資その他の資産		
投資有価証券	58,993,738	63,385,292
その他	252,218	236,258
貸倒引当金	△25,679	△19,888
投資その他の資産合計	59,220,278	63,601,662
固定資産合計	66,843,547	70,860,039
資産合計	72,125,254	75,519,793
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	779,033	511,829
短期借入金	2,950,000	2,200,000
未払法人税等	23,702	133,180
賞与引当金	235,928	227,508
その他	1,791,458	1,885,335
流動負債合計	5,780,122	4,957,854
固定負債		
長期借入金	1,200,000	1,000,000
退職給付引当金	916,150	936,819
繰延税金負債	18,139,426	19,691,053
その他	385,680	355,191
固定負債合計	20,641,257	21,983,064
負債合計	26,421,379	26,940,919

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,634,750	1,634,750
資本剰余金	1,859,250	1,859,250
利益剰余金	6,532,496	6,585,665
自己株式	△425,735	△456,935
株主資本合計	9,600,760	9,622,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,103,113	38,956,143
その他の包括利益累計額合計	36,103,113	38,956,143
純資産合計	45,703,874	48,578,873
負債純資産合計	72,125,254	75,519,793

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	10,511,618	9,694,174
売上原価	6,849,711	6,408,170
売上総利益	3,661,906	3,286,004
販売費及び一般管理費	4,204,152	3,673,406
営業損失(△)	△542,245	△387,402
営業外収益		
受取利息	11,147	209
受取配当金	934,028	654,160
持分法による投資利益	8,707	4,632
その他	63,710	75,811
営業外収益合計	1,017,593	734,813
営業外費用		
支払利息	10,895	11,451
貸倒引当金繰入額	15,255	—
その他	12,336	19,724
営業外費用合計	38,486	31,176
経常利益	436,860	316,234
特別利益		
固定資産売却益	—	268
特別利益合計	—	268
特別損失		
固定資産除却損	5,726	8,530
投資有価証券評価損	21,758	26,764
災害による損失	—	28,033
その他	172	746
特別損失合計	27,657	64,075
税金等調整前四半期純利益	409,203	252,427
法人税、住民税及び事業税	205,056	166,531
法人税等調整額	1,582	△42,106
法人税等合計	206,638	124,425
少数株主損益調整前四半期純利益	202,564	128,001
少数株主損失(△)	△2,450	—
四半期純利益	205,015	128,001



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	202,564	128,001
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,591,955	2,853,030
為替換算調整勘定	303	—
その他の包括利益合計	1,592,259	2,853,030
四半期包括利益	1,794,823	2,981,031
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,797,125	2,981,031
少数株主に係る四半期包括利益	△2,301	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	409,203	252,427
減価償却費	381,534	449,364
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	15,004	△7,629
賞与引当金の増減額 (△は減少)	33,441	△8,420
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	18,298	20,669
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△114,123	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	21,758	26,764
受取利息及び受取配当金	△945,175	△654,370
支払利息	10,895	11,451
持分法による投資損益 (△は益)	△8,707	△4,632
売上債権の増減額 (△は増加)	606,979	636,455
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△88,216	73,725
仕入債務の増減額 (△は減少)	△126,640	△267,203
未収入金の増減額 (△は増加)	△255,296	139,204
その他	68,337	△30,809
小計	27,292	636,998
利息及び配当金の受取額	936,037	645,232
利息の支払額	△10,824	△11,354
法人税等の支払額	△161,760	△57,053
営業活動によるキャッシュ・フロー	790,744	1,213,822
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△600	△600
有価証券の取得による支出	△34,734	△139,900
有価証券の売却による収入	19,567	—
有形固定資産の取得による支出	△476,054	△85,380
有形固定資産の売却による収入	—	310
無形固定資産の取得による支出	△6,166	△9,936
投資有価証券の取得による支出	△3,154	△3,229
貸付金の回収による収入	—	76,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△501,143	△162,536
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△150,000	△750,000
長期借入金の返済による支出	△200,000	△200,000
配当金の支払額	△75,178	△74,480
自己株式の取得による支出	△60,000	△31,200
その他	△2,301	△15,110
財務活動によるキャッシュ・フロー	△487,480	△1,070,790
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,037	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△206,916	△19,504
現金及び現金同等物の期首残高	446,523	352,423
現金及び現金同等物の四半期末残高	239,607	332,918

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。